

2024年2月26日

コテ金鉱山開発プロジェクト周辺（ゴセリン地区）の 資源量評価結果を更新

住友金属鉱山株式会社（本社：東京都港区）は、カナダの産金会社 IAMGOLD Corporation（IMG 社、本社：カナダ・トロント）とカナダ・オンタリオ州で建設を進めているコテ金鉱山開発プロジェクトの周辺エリアのゴセリン地区で実施している探鉱活動の資源量評価結果を、2024年2月15日付で IMG 社が公表のとおり更新し、同地区の資源量が前回評価より多い結果となったことをお知らせします。

【ゴセリン地区 資源量評価結果】

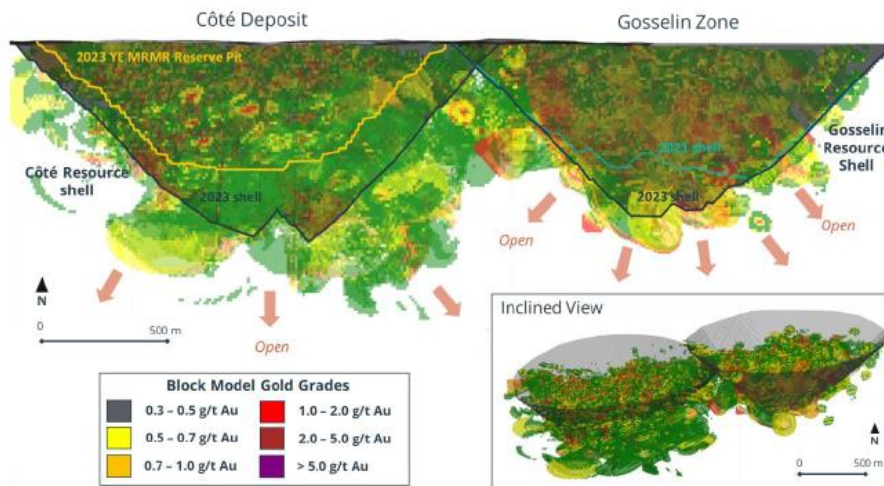
	前回結果（2021年10月18日）			今回結果（2024年2月15日）		
	鉱石量 (百万 t)	平均金品位 (g/t)	金量 (t)	鉱石量 (百万 t)	平均金品位 (g/t)	金量 (t)
概測鉱物資源量 (Indicated Mineral Resources)	124.5	0.84	104	161.3	0.85	137
予測鉱物資源量 (Inferred Mineral Resources)	72.9	0.73	53	123.9	0.75	93

ゴセリン地区は、コテ金鉱山開発プロジェクトの北東約 1.5km に位置しており、コテ金鉱山開発プロジェクト設備を活用した鉱山開発を進めることで、将来的なコテ金鉱山開発プロジェクトの価値向上が期待されます。

住友金属鉱山は、2021年にゴセリン地区の資源量評価結果を公表して以降、IMG社と共同で同地区での探鉱活動を継続してきました。このたび、蓄積した探鉱情報を加味したうえで改めて資源量評価を実施したところ、2021年と比較して概測鉱物資源量において金量 33t、予測鉱物資源量において金量 40t の増加が確認できました。

なお、コテ金鉱山開発プロジェクトは 2023年12月末時点で建設工事の98%が完了し、オンタリオ州初の自律走行型鉱山車両の導入も進めており、今後、2024年3月の生産開始、2024年度第2四半期の商業生産開始を予定しています。

住友金属鉱山は、金について「優良権益獲得による鉱山オペレーションへの新規参画」を長期ビジョンのターゲットとして掲げており、コテ金鉱山開発プロジェクトの推進は長期ビジョンに則った戦略です。今後も IMG 社との強固なパートナーシップの下、コテ金鉱山開発プロジェクトを強力に推進していくとともに、ゴセリン地区を含めた周辺での探鉱を継続して追加資源量を獲得し、コテ金鉱山開発プロジェクト価値の一層の向上を図ります。



コテ金鉱山開発プロジェクトとゴセリン地区 探鉱情報
(2024年2月15日 IMG 社公表資料より)

(参考)

1. コテ金鉱山開発プロジェクトとゴセリン地区における金の可採鉱量*1 および資源量*2

(プロジェクト 100%ベース)

	ゴセリン地区	コテ金鉱床
確定可採鉱量 (Proven Mineral Reserves)	—	144t
推定可採鉱量 (Probable Mineral Reserves)	—	93t
可採鉱量(Reserves)合計	—	237t
精測鉱物資源量 (Measured Mineral Resources)	—	160t
概測鉱物資源量 (Indicated Mineral Resources)	137t	214t
精測・概測鉱物資源量合計	137t	374t
予測鉱物資源量 (Inferred Mineral Resources)	93t	37t

※カナダ National Instrument 43-101 準拠

※いずれもカットオフ金品位 0.3g/t

※可採鉱量は資源量の内数

(*1)可採鉱量：精測・概測鉱物資源量のうち経済的に採掘可能と見込まれる鉱物の量

(*2)資源量：発見された鉱物の量。鉱石の品位・量の確実性により区分される。精度の高いものから順に、「精測」、「概測」、「予測」に区分されるが、採掘が可能な経済性を有する可採鉱量の対象とするためには、「概測」以上の精度が必要とされる。

2. コテ金鉱山開発プロジェクト概要

位置：カナダ・オンタリオ州、ティミンズ市の南南西約 125km、サドベリー市の北約 175km

所有者：IMG 社と住友金属鉱山の持ち分比率 60.3:39.7 でプロジェクト全体の 92.5%の権益

マインライフ：約 18 年

予定総生産金量：金 205 トン

可採鉱量：235 百万トン（平均金品位 1.01g/t）

採鉱法：露天掘り

スケジュール：2024 年 1～3 月期 生産開始

以上

<本件に関するお問い合わせ>

住友金属鉱山株式会社 広報 IR 部 TEL: 03-3436-7705